※令和４年度以降入学生用

学校番号	210

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語演習Ｂ(普通クラス)	2	3	COMET 基本文法定着ドリル 2 10 分完成英語速読トレーニング 1

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

COMET 基本文法定着ドリル 2を通じて、高校で習得すべき文法事項の理解とそれを踏まえた基本的な表現力、発信力の育成を目指します。また、速読演習を通じて、まとまった量の英文を読み、内容を把握する力を養うことを目指します。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	①オーラルイントロ,社会的事柄，身近な内容について背景知識,既習事項,中学語彙(1400 語レベル)を踏まえたうえで複数の重要文・内容の要点理解ができる。[繰り返し，3-5 分程度(80wpm)] ②以下の言語材料が含まれたクラスルーム英語を１度聞いただけで,8文程度の重要情報(複数文レベル)を理解できる。 注意/指示/命令/ルール説明/手順/中学語彙(1200 語レベル)	①学習活動：精読→音読 既習事項・高校語彙含む(1400 語レベル)，20 文程度(250 語程度)で構成された社会的事柄の文章を読み指示語/重要事実/全体要旨/トピックセンテンスを文構造を理解・戻り読みせず理解できる。 ②学習活動：速読既習事項/中学語彙(600 語レベル)10 文-12 文程度(100 語)で構成された身近な内容・対話文・物語を読み,全体要旨/タイトル/トピックセンテンスを戻り読みせず理解できる。	①多様な場面で予定確認/約束/案内/誘う/依頼/提案/断る/承諾/交渉/文句/情報を聞き出す等の言語材料を用いてやりとりすることができる。 ②社会的な事柄について内容・文構造理解した上で 15 文程度で説明することができ，それの事実に関する内容の質疑応答，自身の感想伝えることができる。	①自身に関わる物・事・人について経験・感想を添えて 10 文程度で紹介することができる。	①社会的事柄についての 150 語からなる文章を重要ポイント(中心文)/サポートセンテンスを含め，リフレーズして 6 文程度で要約することができる。 ②以下の言語材料を含み 10 文以上からなる日記を書くことができる。事実の説明/日常を順序だてて/感想/固有名詞/日時(具体的に) ③以下の言語材料を含み 15 文以上からなるファンレターを有名人に書ける。あいさつ/自己紹介/お願い/理由/感情/思い/経験

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の語彙、表現、文法、言語の働きの理解を深め、読む、聞く、書く、話すことの言語活動を目的や場面に応じ、適切に使用できる能力を身に付けている。	授業で得た知識、技能をもとに色々な話題の内容や相手の意見を理解し、自分の考えを明確に適切な表現を使用して伝えている。	授業に対し積極的に取り組んでおり、自発的にコミュニケーションを図ろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Item 9 ～ Item 13 時制	聞くこと	a: 動詞の時制に関する表現を理解している。 b: 動詞の時制に関する内容の文を理解している。 c: 相手の意見を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 動詞の時制に関する表現を理解している。 b: 動詞の時制に関する内容の文を理解している。 c: 本文の概要を捉えようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・プリント ・振り返りメモ
		話すこと （やりとり）	a: 動詞の時制に関する表現を理解している。 b: 様々な時制を用いた相手の発言を理解し、それに返答できる。 c: 相手に自分の意見を積極的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 動詞の時制に関する表現を理解している。 b: 様々な時制を用いた文を理解し、意見・事実を書くことができる。 c: 時制に関する表現を使って積極的に英文を書こうとしている。	・定期考査 （ライティング） ・プリント ・レポート課題
	中間考査			
	Item 14 ～ Item 19 助動詞 受動態	聞くこと	a: 助動詞、受動態を使った表現を理解している。 b: 助動詞、受動態を使った文を理解している。 c: 相手の意見を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 助動詞、受動態を使った表現を理解している。 b: 助動詞、受動態を使った文を理解している。 c: 本文の概要を捉えようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・プリント ・振り返りメモ
		話すこと （やりとり）	a: 助動詞、受動態を使った表現を理解している。 b: 助動詞、受動態を用いた相手の発言を理解し、それに返答できる。 c: 相手に自分の意見を積極的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 助動詞、受動態を使った表現を理解している。 b: 助動詞、受動態の文を理解し、意見・事実を書くことができる。 c: 助動詞、受動態を使って積極的に英文を書こうとしている。	・定期考査 （ライティング） ・プリント ・レポート課題
	期末考査			
2	Item 20 ～ Item 26 不定詞 動名詞	聞くこと	a: 不定詞、動名詞を使った表現を理解している。 b: 不定詞、動名詞を使った文を理解している。 c: 相手の意見を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 不定詞、動名詞を使った表現を理解している。 b: 不定詞、動名詞使った文を理解している。 c: 本文の概要を捉えようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・プリント ・振り返りメモ
		話すこと （やりとり）	a: 不定詞、動名詞を使った表現を理解している。 b: 不定詞、動名詞を用いた相手の発言を理解し、それに返答できる。 c: 相手に自分の意見を積極的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 不定詞、動名詞を使った表現を理解している。 b: 不定詞、動名詞の文を理解し、意見・事実を書くことができる。 c: 不定詞、動名詞を使って積極的に英文を書こうとしている。	・定期考査 （ライティング） ・プリント ・レポート課題
	中間考査			
	Item 27 ～ Item 33 分詞 関係詞	聞くこと	a: 分詞、関係詞を使った表現を理解している。 b: 分詞、関係詞を使った文を理解している。 c: 相手の意見を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 分詞、関係詞を使った表現を理解している。 b: 分詞、関係詞を使った文を理解している。 c: 本文の概要を捉えようとしている。	・定期考査 （リーディング） ・プリント ・振り返りメモ

※令和４年度以降入学生用

		話すこと（やりとり）	a: 分詞、関係詞を使った表現を理解している。 b: 分詞、関係詞を用いた相手の発言を理解し、それに返答できる。 c: 相手に自分の意見を積極的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 分詞、関係詞を使った表現を理解している。 b: 分詞、関係詞の文を理解し、意見・事実を書くことができる。 c: 分詞、関係詞を使って積極的に英文を書こうとしている。	・定期考査（ライティング） ・プリント ・レポート課題
	期末考査			
3	Item 39 ～ Item 42 仮定法	聞くこと	a: 仮定法を使った表現を理解している。 b: 仮定法を使った文を理解している。 c: 相手の意見を聞き取ろうとしている。	小テスト（リスニング）
		読むこと	a: 仮定法を使った表現を理解している。 b: 仮定法を使った文を理解している。 c: 本文の概要を捉えようとしている。	・定期考査（リーディング） ・プリント ・振り返りメモ
		話すこと（やりとり）	a: 仮定法を使った表現を理解している。 b: 仮定法を用いた相手の発言を理解し、それに返答できる。 c: 相手に自分の意見を積極的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 仮定法を使った表現を理解している。 b: 仮定法を使った文を理解し、意見・事実を書くことができる。 c: 相手に自分の意見を積極的に話そうとしている。	・定期考査（ライティング） ・プリント ・レポート課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度